

2026 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社坪田ラボ
代表者名 代表取締役社長 CEO 坪田 一男
(東証グロース：4890)
問合せ先 企画管理本部広報・IR 機能長 木下 淳
(TEL 03-6384-2866)

当社代表取締役社長 坪田一男が
「Heinrich Meibom Distinguished Lecture Award」を受賞

株式会社坪田ラボ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：坪田一男、以下「当社」）は、当社代表取締役社長の坪田一男が、DESA（Dry Eye Society of the Americas）Conference 2026 において、講演を行うとともに、「Heinrich Meibom Distinguished Lecture Award」を受賞したことをお知らせいたします。

DESA は、ドライアイ疾患に関する啓発、教育、研究者・医療従事者等の連携および患者中心のケアの推進を目的として、2025 年に米国で設立された非営利団体です。2026 年 7 月にニューヨークで開催された DESA Conference 2026 には、眼科医や研究者をはじめ、ドライアイ領域に携わる多くの専門家が参加しました。坪田は、長年にわたりドライアイをはじめとする眼表面疾患の基礎・臨床研究に取り組んできました。今回、涙液の安定性に重要な役割を担うマイボーム腺に名を残すドイツの医師 Heinrich Meibom の名を冠した「Heinrich Meibom Distinguished Lecture Award」を受賞しました。

DESA Conference 2026 の概要

発表題目：Beyond Inflammation – Protecting the Ocular Surface with Stem Cells

発表日：2026 年 7 月 11 日（現地時間）

開催地：米国 ニューヨーク

URL：<https://dryeyesocietyoftheamericas.org/>

当社におけるマイボーム腺機能不全（MGD）への取り組み

長年にわたる本領域での研究の積み重ねは、当社パイプライン「TLM-001」にもつながっています。ドライアイを伴う MGD を対象とした「TLM-001」の第 IIa 相臨床試験については、2026 年 6 月に最終被験者の観察を完了しています。現在、取得したデータの解析が進められております。

当社は今後も、これまで培ってきた眼科領域における研究基盤と知見を活かし、アンメット・メディカル・ニーズに応える新たな治療選択肢の創出に向けて、研究開発に一層注力してまいります。

◇ 関連リリース

[「マイボーム腺機能不全治療薬 TLM-001、第 IIa 相臨床試験において LPO を達成」](#)

以上